

## 「平成 2 2 年 青森県の人口」について

### 1 人口の動向について

平成 22 年 10 月 1 日現在の本県人口は、1,373,164 人で、前年に比べ 9,353 人（0.68%）の減少となった\*。

平成 21 年 10 月 1 日から平成 22 年 9 月 30 日までの自然動態は、出生者数が 9,754 人、死亡者数が 15,973 人で、自然増減数は 6,219 人（0.45%）の減少となった。

また、平成 21 年 10 月 1 日から平成 22 年 9 月 30 日までの社会動態は、転入者数が 21,977 人、転出者数が 27,010 人で、社会増減数は 5,033 人（0.36%）の減少となった。

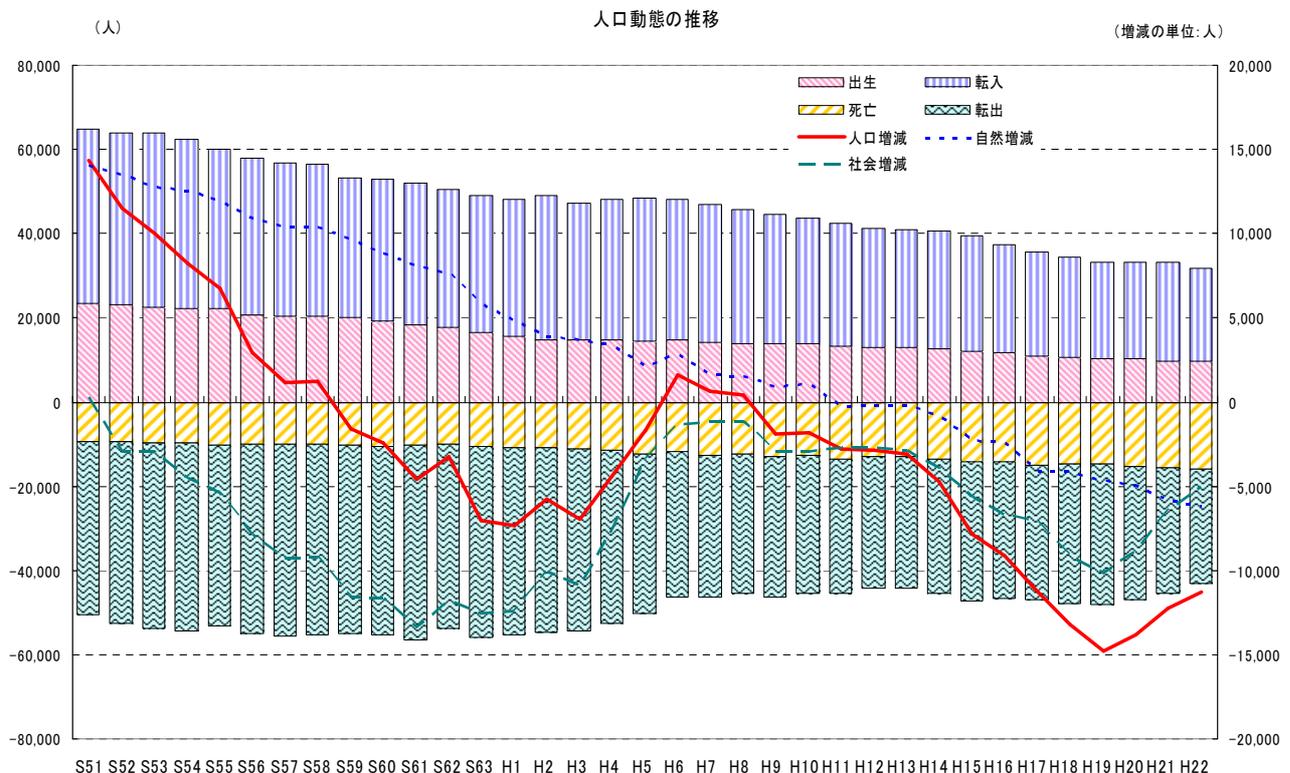
### 青森県の人口推移

（単位：人、%）

年次	人口	人口増減数	人口増減率	自然増減数	自然増減率	出生者数	死亡者数	社会増減数	社会増減率	転入者数	転出者数
平成 17 年	1,436,657										
18	1,423,412	-13,245	-0.92%	-4,099	-0.29%	10,603	14,702	-9,146	-0.64%	23,912	33,058
19	1,408,589	-14,823	-1.04%	-4,650	-0.33%	10,203	14,853	-10,173	-0.71%	23,011	33,184
20	1,394,806	-13,783	-0.98%	-4,921	-0.35%	10,328	15,249	-8,862	-0.63%	22,895	31,757
21	1,382,517	-12,289	-0.88%	-5,867	-0.42%	9,633	15,500	-6,422	-0.46%	23,483	29,905
22	1,373,164	-9,353	-0.68%	-6,219	-0.45%	9,754	15,973	-5,033	-0.36%	21,977	27,010

（注1）人口は10月1日現在。平成17年の人口は、国勢調査結果（確定値）。

（注2）平成22年の人口は平成22年国勢調査人口速報集計結果（総務省統計局 平成23年2月25日）であり、人口増減数は自然増減数と社会増減数を足した数値と一致しない。（脚注参照）



※ 平成 22 年 10 月 1 日現在の人口は、平成 22 年国勢調査人口速報集計結果（総務省統計局 平成 23 年 2 月 25 日）であり、推計人口は、直近（平成 17 年）の国勢調査人口を基礎とし、これに市町村から毎月報告のあった出生者数、死亡者数、転入者数及び転出者数（外国人を含む）を加減することにより算出している。

また、国勢調査は住民票を移さない居住者も調査対象となるが、推計人口は住民票の移動により社会増減数を算定しており、国勢調査年の人口増減数は、自然増減数と社会増減数を足した数値と一致しない。

## 2 年齢別推計人口について

年少人口（0歳から14歳）は、前年に比べ4,831人減の173,997人となり、構成比は12.7%（平成17年国勢調査13.8%）となった。

生産年齢人口（15歳から64歳）は前年に比べ8,202人減の843,833人となり、構成比は61.5%（平成17年国勢調査63.4%）となった。

高齢者人口（65歳以上）は前年に比べ1,781人増の353,155人となり、構成比は25.8%（平成17年国勢調査22.7%）となった。

### 年齢(3区分)別人口の推移

(単位:人、%)

年次	総人口	構成比					
		年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	高齢者人口 (65歳以上)	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	高齢者人口 (65歳以上)
平成17年	1,436,657	198,959	910,856	326,562	13.8	63.4	22.7
18	1,423,412	194,018	896,042	333,072	13.6	63.0	23.4
19	1,408,589	188,669	879,629	340,011	13.4	62.4	24.1
20	1,394,806	184,226	864,347	345,953	13.2	62.0	24.8
21	1,382,517	178,828	852,035	351,374	12.9	61.6	25.4
22	1,371,265	173,997	843,833	353,155	12.7	61.5	25.8

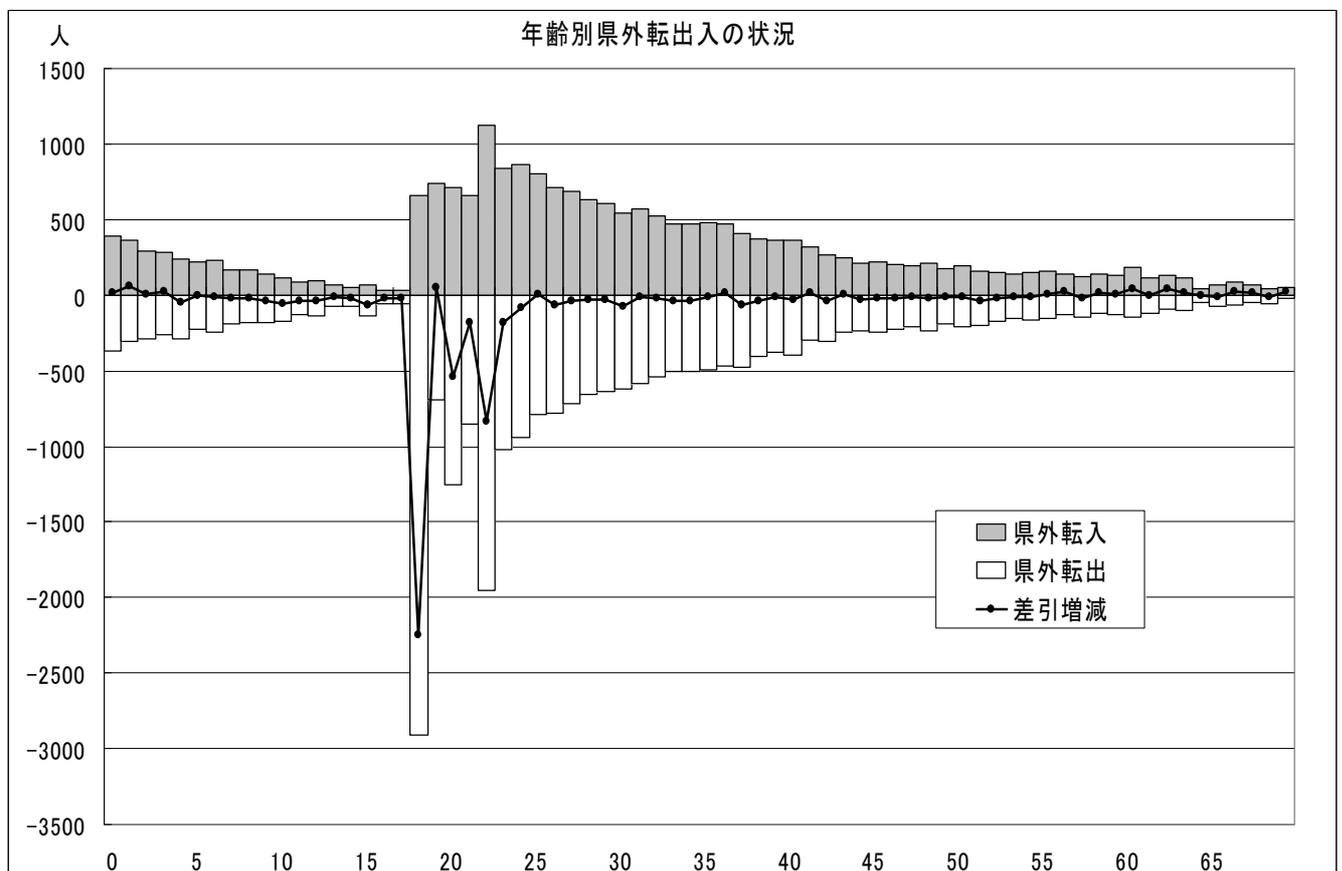
(注1)総人口には、年齢不詳者数を含んでいる。

(注2)平成22年は平成17年国勢調査結果を基礎に推計しているため、平成22年国勢調査人口とは一致しない。

## 3 年齢別県外転出入の状況について

各年齢別に県外からの転入者数をみると、18歳から増加し、22歳がピークとなり、24歳以降は年齢が高くなるにつれて少なくなっている傾向にある。

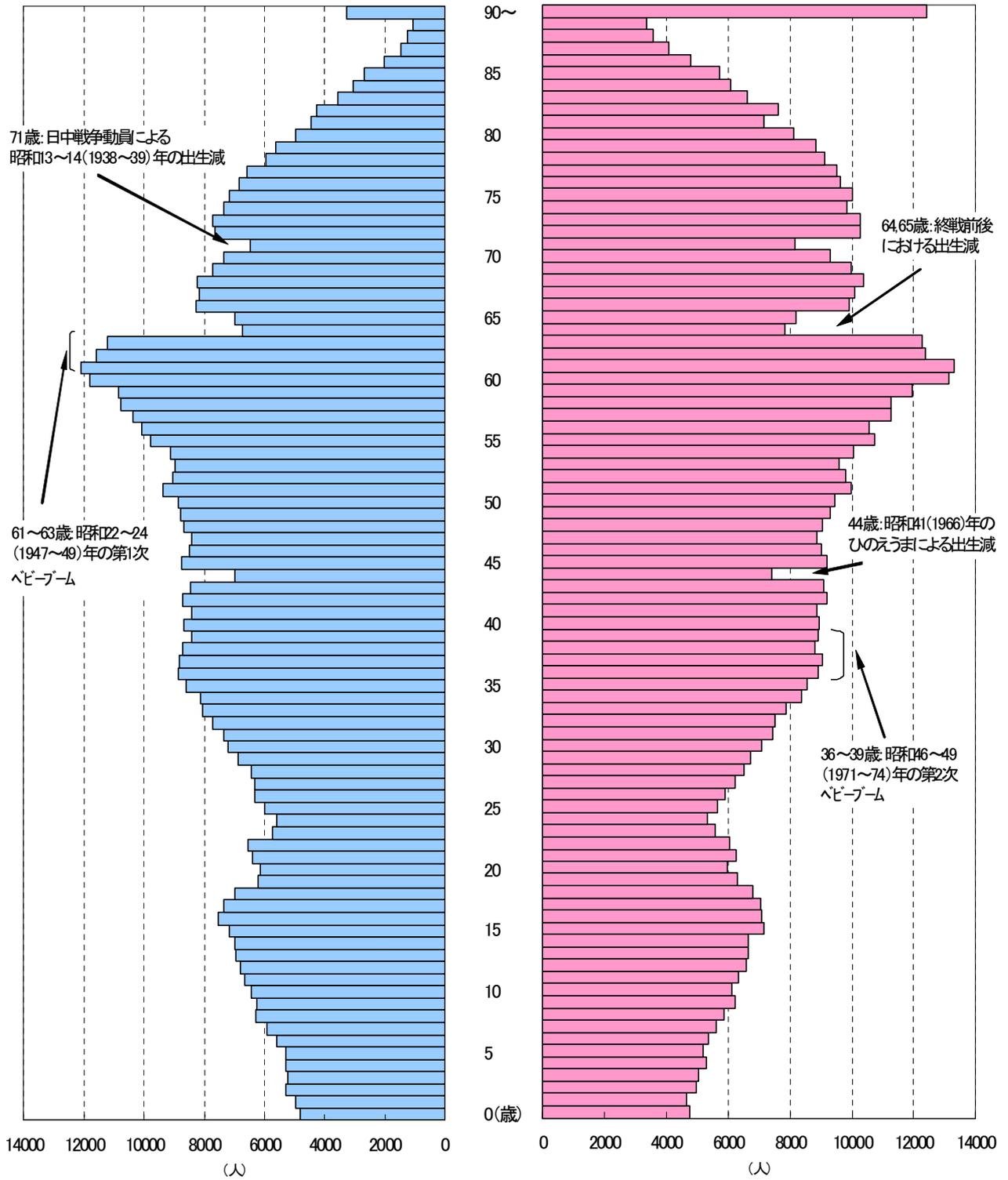
一方、県外への転出者数は、18歳が最も多く、次に22歳、20歳と続き、22歳を超えると年齢が高くなるにつれて少なくなっている傾向にある。



# 青森県の人口ピラミッド(平成22年10月1日現在)

男性

女性



(注1) 90歳以上人口は、まとめて90歳以上とし、年齢不詳を除く。  
 (注2) 上記年齢別推計人口は、平成17年国勢調査人口を基礎と推計している。